

報道関係者の皆様へ



雲南市

情報提供	
令和7年8月12日(火)	
担当課 (担当者)	政策企画部 政策推進課 (山岸)
電話	0854-40-1011
FAX	0854-40-1029

Press Release

送付文書 2枚(本状のみ)

開催日: 8/15(金)

今年度開始事業「ふるさとミライカレッジ」フィールドワークの開催について

本件のポイント:今年度から取り組む「ふるさとミライカレッジ」事業の一環として大学生がフィールドワークを行います。

内容

本市では、これまで地域課題に関心をもつ大学生にフィールドワークやインターンシッププログラムを提供する「雲南コミュニティキャンパス事業」に取り組み、全国各地の128大学から延べ692人の大学生を受け入れています。「ふるさとミライカレッジ」では、この取り組みをさらに発展させ、大学等のゼミ単位で受け入れる新たなプログラムを構築し、年間を通じて地域課題の分析や解決策の検討、実践をサポートするとともに、大学生の活動を一過性のものとして終わらせるのではなく、継続的に地域に関わる仕組みと環境を整え、積極的関係人口へと引き上げていくことを目的としています。各大学が実施するプログラムのコーディネートは、それぞれ一般社団法人^{うみ}umi(所在地:島根県雲南市 代表理事:山下実里^{やましたみのり})または地域おこし協力隊の小堀祥仁^{こぼりよしひと}さんに委託しています。

本事業の一環として、下記のとおり学生のフィールドワークを行います。

<事業概要>

日時: 令和7年8月15日(金)

場所: 三日市ラボ(雲南市木次町木次29)

参加者: 島根大学の学生8名

活動内容: 学生たちがお祭りの実行委員会に参加し若者目線でアイデアを提案することで、これまでになかった発想で賑わい創出に向けた新たな企画を実施する。

内 容:

10:00~11:00 雲南市の紹介、まち歩き

11:00~12:30 学生自己紹介と目標共有

14:00~14:40 企画アイデア共有★

15:00~17:00 アイデアのブラッシュアップ

17:00~17:30 改善したアイデアの共有★

取材にお越しいただく場合、★の時間をおすすめします。

<ふるさとミライカレッジとは>

総務省の「大学等と地域が連携して取り組む地域課題プロジェクト(ふるさとミライカレッジ)」は、若者の力を活かした魅力的な地域づくりや未来の地域づくり人材の育成・還流の取り組みを加速化させるため、三大都市圏外の市町村及び三大都市圏内の条件不利地域を有する市町村等が、大学等と連携し、学生のフィールドワーク等を受け入れて実施する大学生等の若者の視点を取り入れた地域課題解決プロジェクトに取り組む場合の経費を支援するものです。本市はこの度モデル事業の採択を受け、これまでの雲南コミュニティキャンパスの取り組みをさらに発展させ、島根大学や早稲田大学、米子高専などの大学等をゼミ単位で受け入れる新たなプログラムを構築し、より多くの大学生が雲南市のまちづくりに継続的に関わる仕組みづくりに取り組んで参ります。

<本件に関する問い合わせ>

雲南市 政策企画部政策推進課 担当:山岸

TEL:0854-40-1011 FAX:0854-40-1029

Mail:seisakuishin@city.unnan.shimane.jp

一般社団法人 umi 担当:山下

TEL:090-2007-7864

Mail:info@umiumu.com



幸せを運ぶコウノトリと
共生するまちづくり
雲南市